

「しが・読み解く力」～実践編～ 【小学校 体育科】

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



【小学校：体育科】

「主体的・対話的で深い学び」の実現につながる
「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくりのポイント

◇自己の課題解決に向けて話したり考えたりする
場面を単元内にバランスよく設定したり、授業を
展開したりしているか。

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



単元名「陸上運動：短距離走・リレー」（第6学年）

- (1) 減速しないバトンプスの行い方を理解しようとする。
減速しないバトンプスを行うことができるようにする。
(知識及び技能)
- (2) 自己やグループの課題に適した解決の仕方や記録への更新に向けて工夫することを選択し、考えたことを他者に伝えることができるようにする。(思考力, 判断力, 表現力等)
- (3) リレー学習に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取組を認めたり、安全に気を配ったりすることができるようにする。(学びに向かう姿, 人間性等)



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

単元計画(全6時間)

	第1時	第2時	第3時
学習活動	<p>オリエンテーション (学習活動の理解・目標設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 減速しないバトンパスの行い方を知る。 学習の流れを理解する。 	<p>減速しないバトンパスのポイントを探そう</p> <ul style="list-style-type: none"> 減速しないバトンパスについて取り組む。 チーム内のペアで取り組む。 (バトンパスコース、50mバトンパスコースなど) チームの記録を計測する。 振り返る。 <p>①発見・蓄積</p>	

単元計画(全6時間)

第4時(本時)

第5時

第6時

学習活動

自分のチームの記録を更新するために、チームのバトンパスをどうしたらいいか考えよう

- ・ チーム内で減速しないバトンパスができているかを見合い、アドバイスを言う。
- ・ バトンパス以外にチームの記録更新をめざす方法について考える。
- ・ 記録を計測する。
- ・ 振り返る。

①発見・蓄積

②整理・分析

今まで学んだことを生かしてチームの記録更新をめざそう

- ・ リレーカーニバルで記録を計測する。
- ・ 振り返りをする。

③再構築



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



・チームの記録を更新するために、チームのバトンパスのよいところを見つけたり、解決の仕方を考えたりし、伝えることができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 **本時の流れ**
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

- (1) 本時のめあて ○課題を見つける ○見通しをもつ
- ・ 前時までの学習を振り返り、自分のチームの記録をさらに更新するためにバトンパスをどうしたらいいかを考える。
- (2) 主運動1 ○自分で考える ○共に学び合う
- ・ チームの課題に対してどのような事ができるのか。
(バトンパスの技術・走順、課題解決への学習方法の選択など)
 - ・ チーム内のバトンパスを見合い、互いにアドバイスをする活動とする。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける

(3) 主運動2 ○共に学び合う

- ・ 学習活動・めあての再確認をし、実際に記録を取る。

(4) 振り返り ○学習をまとめる ○学習を振り返る

○新たな課題を見つける

- ・ まとめたことを交流し、学びを確かめ合い、自分のグループと比較する。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≧ 見通しをもつ ≧ 自分で考える ≧ 共に学び合う ≧ 学習をまとめる ≧ 学習を振り返る ≧ 新たな課題を見つける

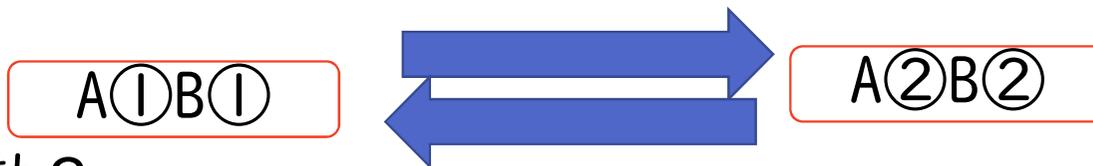


- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



○主運動 1

- ・ 前時までの学習で学んだバトンプスの技能を生かしてチームのバトンプスを見て教え合う姿



○主運動 2

- ・ 記録を測定している時に主運動①で課題に向けて取り組んだ活動が活かされているかを観る姿



○振り返り

- ・ 自分たちのチームの取組だけでなく、他チームの取組から課題解決を考える姿





- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



(1) 本時のめあての活動を行うために、「減速しないバトンパスのポイント」を押さえているようにする。

減速しないバトンパスのポイントって何だったかな？

・ 前時までの学習したことを再度可視化して伝える。

減速しないバトンパス・・・（知識）本時で大事な視点

もらう人は後ろをみない。手を出したまま走らない。

もらう人は思いっきりダッシュする。

思いっきりダッシュしてもバトンをもらせるスタートのポイントを見つける。

<本時のめあて>
チームの記録を更新するためにチームのバトンパスをどうしたらいいかな。



(1) チームで学習している時は、教え合うポイントを
焦点化すること

減速しないバトンプスのみ・・・本時で大事な視点

視点
1

思いっきりダッシュしてもバトンをも
らせるスタートのポイントを見つける。

視点
2

もらう人は思いっきりダッシュする。

もらう人は後ろをみない。手を出した
まま走らない。

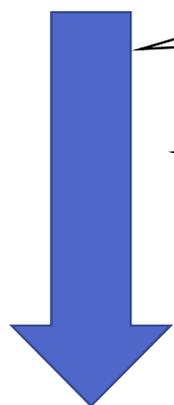
渡す人は、渡せるポイントになるまで
しっかりと走る。

このことについてよ
かったかどうかを
行っているペアも見
ているチームの子も
教え合う。



(3) 振り返り (めあてや活動とブレがないように)

- ・ 自分のチームの課題への取組について省察させる
- ・ 他チームの取組を聞いて自分のチームの参考にさせる



〇〇さんと〇〇さんのペアがよかったから記録が更新した。

どう教えたらいいかな？

走順を変えようかな？

- ・ 次にどうしたらいいか。
- ・ 次は、こうしてみよう。

※次時につなげる。

走力を同じくらいにしたらバトンパスが上手くいくかも。

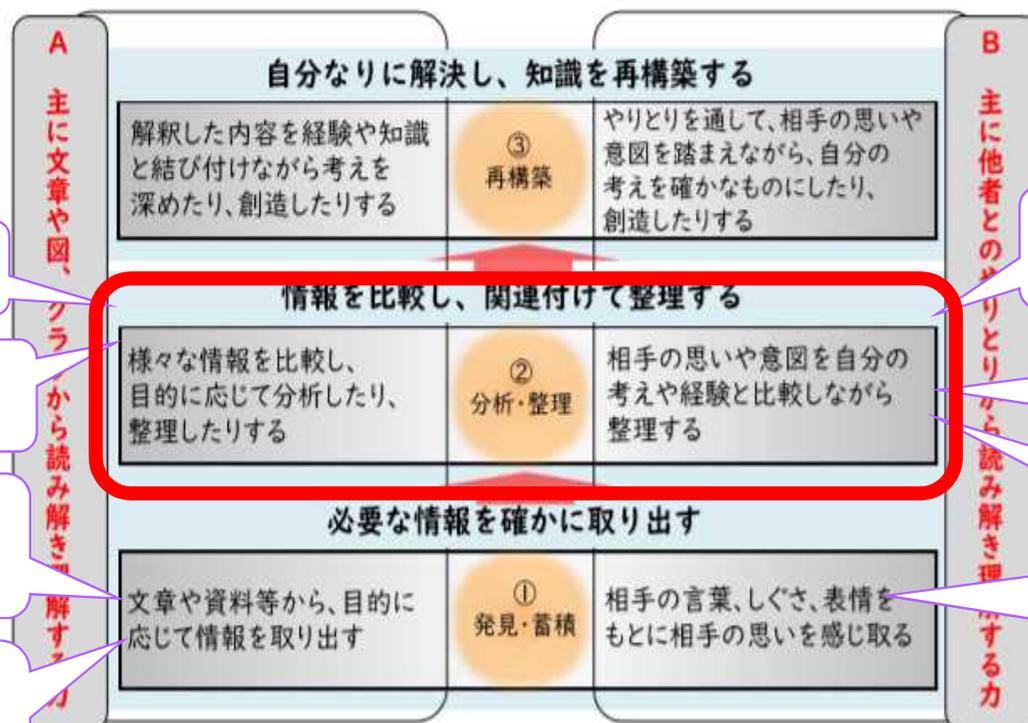
ペアの走力によってもらう人のスタートするポイントが違うかも。



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

【本時で身に付けたい資質・能力】

チームの記録を更新するために、チームのバトンパスの良い所を見つけたり、課題に適した解決の仕方を考えたりし、伝えることができる。



走順を変えた方がいいのかな。

もっと姿勢を低くして走ってみようかな。

バトンパスが上手い人はもらう人が後ろを向かず、思いっきりダッシュしている。

バトンパスが上手い人は、手を出すのは、バトンをもらう一瞬だった。

〇〇チームは、しっかりとポイントを見てスタートした。

同じくらいの走力の方がバトンパスしやすいのかな。

〇〇さんらのバトンパスはタイミングよかったなあ。

もう少しスタートするポイントを手前にした方がいいかも。

目的意識

チームの記録を更新しよう。